岩盤ボーリング柱状図

調査名　その他河川天地川支川１　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	支川1-5-No.4	調査位置	広島県安芸郡坂町小屋浦4丁目	北緯	34° 18′ 30.6700″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2020／11／ 5～2020／11／ 5	東経	132° 30′ 42.9400″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 65.25m	角度	180 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270 西 90 東 180 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D-0 / エンジン：ヤンマーNFAD8 / ポンプ：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
1			礫混じり砂		茶褐								細～粗砂主体。礫はφ2～5mmの亜角礫主体。しばしばφ10～30mm程度の花崗岩礫混じる。表層には植物根混在する。	11/6 1.23
2	62.68	2.57										13[13](100)		
3				花崗岩	淡灰褐	w3	h2	C	Ⅲ	b	CM	20[20](100)	粗粒花崗岩。岩級区分はCM級。深度方向にコア状態よくなる。片状～短柱状コアで採取される。	
4												27[40](100)	岩片硬く、ハンマー打撃により金属音を発する。コア肌はやや粗い。縦方向の亀裂が顕著である。	
5												20[41](100)		
6	59.25	6.00												
7														
8														
9														
10														
11														

標準貫入試験

深度	N値	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	5	5 / 300		
1.45				
2.15	3	3 / 300		
2.45				
3.00	50以上	貫入不能		
4.00	50以上	貫入不能		
5.00	50以上	貫入不能		
6.00	50以上	貫入不能		

深度－N値図

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
		11/5	480	66／ケーシング	シングル打込シュー	0	0	0	W0	0
					ダブル/ケヤ ダブル／ケヤ	0	180	0	W34	4